

事業所名

おんぷ

支援プログラム(放課後等デイサービス)

作成日

2025 年

2 月

22 日

法人（事業所）理念		個々を尊重し、それぞれの個性を伸ばす、のびのびとした支援を行います。 「10人いれば10人ちがう。」「いろんな音があっていい」「そのひとつひとつが合わさってひとつの曲が演奏できる」							
支援方針		ひとりひとりのお子さまの特性を活かしつつ、本人が本来持っている能力・まだ気づいていない能力を最大限に引き出せるような関わり方を大切にしています。							
営業時間		8 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし		
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方から生活リズムや心身の状況を確認し、活動設定や支援方法に反映させるようにします。 ・事業所の過ごし方にも一定のリズムを作り、見通しを持って生活していくことへつなげていけるようにします。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な運動機能の維持、向上を図り、身体づくりをすることで、身の回りの活動や学習に取り組みやすくなるように支援します。 ・個々の感覚的なニーズや感覚の受け止め方の特性（過敏さなど）に応じた活動提供、環境への配慮を行います。 ・苦手な動作をただ練習するのではなく、多種、多様な動作をとおして身体を動かすことの楽しさを知り、身体能力の向上や情緒の安定につなげます。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの特性やその日の状況に配慮しながら活動内容を設定し、成功体験を積み上げるなかでやってみたいという意欲や興味を引き出していきます。 ・自身の得意なこと、好きなことを知り、意欲を持って活動することで、主体的に取り組んでいけるようにします。 ・読み書きに困難のあるお子さんについて個別的な支援を行い、必要に応じて学校と連携を図っていきます。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数の中で自分の考えを伝えたり、相手の気持ちを聞いたりする場を多く取り入れ、自他の気持ちに気付き表現する機会をつくります。 ・相手に伝えたり相談したりしてよかったという経験を増やし、人と関わることに對する意欲を持ち続けていけるようにします。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動や遊びをとおし、いっしょに楽しんだり喜んだりしながら人と関わって楽しかった経験を増やしていきます。 ・社会における一定のルールを理解し、それに沿って行動していけるように「待つ」「順番を守る」「話を聞く」など必要な生活スキルを活動の中に取り入れていきます。 ・小学校高学年～高校生を対象に臨床心理士によるSSTを実施し、心身の状況を把握し、困りや悩みを聞く場として活用します。 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時にご家族からの困りや気付き等を伺い、声掛けの仕方や対応方法を共有したり、相談に対応したりします。 ・定期的に保護者との面談を行い、学校や家庭の状況を共有し合い、支援の方向性について確認します。 ・専門的な支援が必要な場合は、心理カウンセリングを実施します。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・移行支援シートや子ども理解表を作成し、進級・進学先へお子さんの様子や支援方法について情報提供します。 ・就学先について情報提供を行ったり、一緒に考える場を設定しています。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の公園で遊んだり、買い物をしたりするなど生活や社会経験の幅を広げていきます。 ・学校の行事や授業を参観し、情報交換を行います。 ・大学の実習生を受け入れるなど、積極的に外部との交流を図ります。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員が外部研修に参加し、発達の特性の理解や特性に応じた対応方法を学びます。 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・夏まつり、お楽しみ会、知的障害者施設を利用した運動遊び、施設見学（科学館、水族館など）、買い物学習など 							